



つくばSD1号 速報 No.6

目標単収を適期管理で越えていく!!

J A 福井県
福井基幹支店
多収米部会

● 品質+収量+食味の三拍子を揃えるために、追肥の適期施用と間断通水。

1. J A生育調査状況 (7月1日現在)

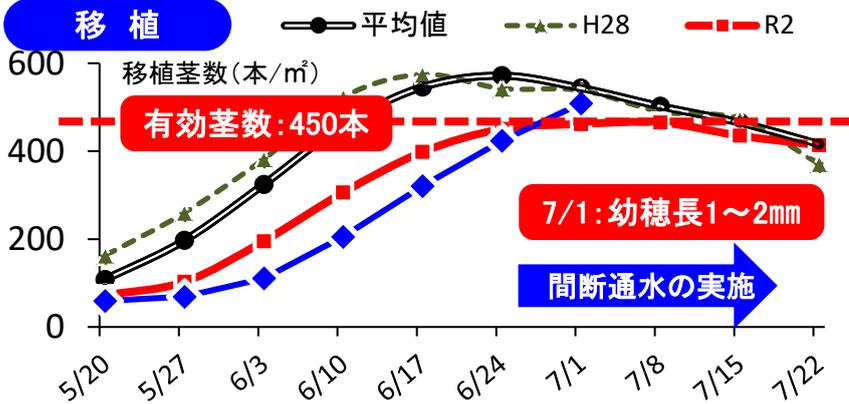
栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 m ²	葉令	葉色
移植	R3	5月2日	55.8	508.7	9.3	4.5
	R2	5月2日	62.7	461.6	10.4	4.5
直播	R3	5月9日	41.0	717.8		4.7
	R2	5月5日	55.7	757.3	9.9	3.8

6月の気象は、日平均気温22.8度、最高气温32.9度、最低气温13.8度、日照時間171.9(h)となりました。梅雨入り後も断続的な降雨は確認されず、散発的な雨天模様が続いています。今後は、本格的な梅雨の真っ只中に突入しますので、いもち病や紋枯病に注意し予防剤や治療剤を積極的に散布しましょう。

2. 茎数の推移と今後の管理

つくばSD1号の管理

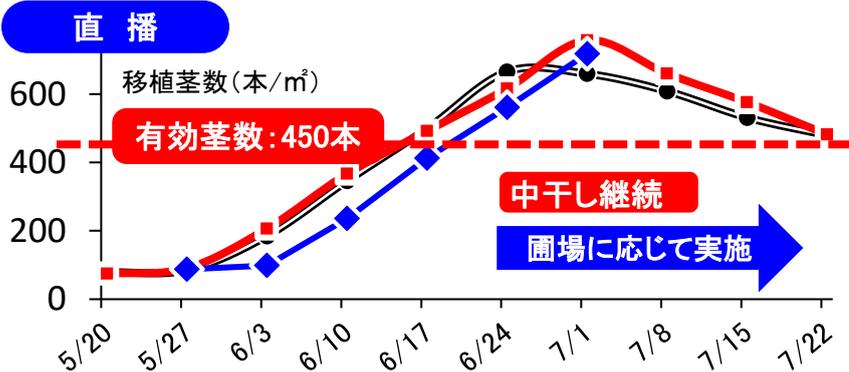
移植



移植

過剰に分べつが進捗している圃場は、茎数抑制を図るため、強めの中干しを実施してください。特に下葉の黄化現象が確認される場合は、ガスが溜まり地中の酸素不足が原因です。田干しが不十分な圃場は、今調がラストチャンスです。

直播



- 穂肥 : 幼穂形成期から出穂期にかけて、葉色4以下にしない。
□ 散布時期 : 7月4~25日
□ 施肥量 : 窒素成分1~2kg
- 病虫害対策
□ 紋枯病予防 : リンパー粒剤
□ いもち病予防 : コトップ粒剤
□ カムシ類予防 : 畦畔草刈り(出穂前までに実施)

直播

茎数は最高分げつ期です。圃場によっては過剰分げつもあります。収量減を防止するため、生育状況にあった中干しを継続しましょう。

3. 幼穂形成期の葉色管理

①葉色の管理

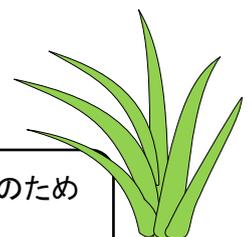
- 水管理で一発肥料の効果を高める。
- 葉色が4以下の場合には穂肥を散布。

②穂肥の施用

- 肥料 : アグリフラッシュ444
- 施肥量 : 7kg/10a(N:1kg)



単収向上(未熟粒・乳白粒の防止)のために穂肥を施用しましょう。



7月3日(土)、7月4日(日)は県下一斉草刈DAY(この時期の草刈は殺虫剤散布に匹敵します。)

的確な穂肥で、収量アップを目指しましょう。今週の多収米速報は『東部支店』が担当しました。